

相模野小学校 学校運営協議会 会議録

会議の名称	第3回 相模野小学校 学校運営協議会		
開催日	令和6年10月22日(火)		
開催時間	15:15~16:30		
開催場所	相模野小学校 本館3階 コミュニティスクール室		
議長	清原会長		
出席者	委員 12名(欠 名) 職員 12人 計24名		
傍聴の可否	可	傍聴者	なし
会議の内容			
【議題】	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長挨拶</li> <li>2 校長挨拶</li> <li>3 自己紹介</li> <li>4 教育委員会と市自連の会議報告(座間市のコミュニティスクールの現状と問題点)</li> <li>5 学校運営協議会と地域学校協働本部の違いについて</li> <li>6 熟議 「現在の地域住民及び児童保護者の学校に対する感覚と地域と共に歩む学校を作る」には</li> <li>7 その他</li> </ol>		
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 教育委員会と市自連の会議について (会長が配布資料により説明)</li> <li>5 学校運営委員会と地域学校協働本部の違い (パワーポイントで会長が説明)</li> <li>6 熟議 「現在の地域住民及び児童保護者の学校に対する感覚と地域と共に歩む学校を作る」には <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と地域住民の連携や交流が必要</li> <li>・コミスクの授業支援が一時的なので、児童との交流を図る機会を設ける</li> <li>・学校職員と地域住民がWIN・WINの関係になれる方策の検討が必要</li> <li>・学校(教師)から見た地域感覚としては「地域コーディネータと組織作り」が必要</li> <li>・学校に関心を持つためには学校から地域への情報発信方法の検討が必要 現在の学校だよりは保護者にのみ配布・相模野小のHPを地域住民が見ていない 自治会掲示板や・ラインの活用等 発信方法の検討が必要</li> <li>・学校の一部を地域に開放し(CS教室・花壇・畑等)地域と児童の交流の場をつくる</li> <li>・安全対策として支援者の缶バッチ等をつけることも検討しては?</li> <li>・先生も自分の地域で、地域の一員であるという意識が薄かった</li> </ul> </li> <li>7 その他 地域学校活動推進員講習会 11/5 参加者 藤田輝美氏 迎隆一郎氏</li> </ol>		
【配付資料】	<p>第3回学校運営協議会次第 座間市コミュニティスクールの現状と問題点 座間市学校運営協議会運営マニュアル(令和3年度版)</p>		
次回開催予定	令和7年2月13日(木) 13:40~15:30		